

# 誓約書 (法人用)

私は、古物営業法第4条に掲げる

- 1 成年被後見人若しくは被保佐人又は破産者で復権を得ないもの
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、又は第31条に規定する罪(無許可古物営業)若しくは刑法(明治40年法律第45号)第247条(背任)、第254条(遺失物横領等)若しくは第256条第2項に規定する罪(盗品等無償譲り受け、又は盗品等の運搬、保管、若しくは有償譲り受け、又は有償処分のある)を犯して罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることなく、なつた日から起算して5年を経過しない者
- 3 住居の定まらない者
- 4 第24条の規定によりその古物営業の許可を取り消され、当該取消の日から起算して5年を経過しない者(許可を取り消された者が法人である場合において、当該取消に係る聴聞の期日及び場所が公示された日前60日以内に当該法人の役員であつた者で当該取消の日から起算して5年を経過しないものを含む。)
- 5 第24条の規定による許可の取消に係る聴聞の期日及び場所が公示された日から当該取消しをする日又は当該取消しをしないことを決定する日までの間に第8条第1項第1号の規定による許可証の返納をした者(その古物営業の廃止について相当な理由がある者を除く。)で、当該返納の日から起算して5年を経過しないもの

でないことを誓約致します。

公安委員会殿

平成 年 月 日

住所

氏名